

これからの日本の展望と 企業の可能性

講

師

藻谷 浩介 氏



<講師略歴>

山口県生まれの61歳。平成合併前の全3,200市町村、海外142ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興などに関し研究・著作・講演を行う。2012年より(株)日本総合研究所主席研究員。著書にデフレの正体、里山資本主義（共にKADOKAWA）など。近著に、毎日新聞「時代の風」欄連載をまとめた、誰も言わない日本の「実力」（毎日新聞出版）。

※詳細は裏面をご参照ください。

日 時

1月16日（金）15:00～16:30

会 場

京成ホテルミラマーレ

千葉市中央区本千葉町15-1

定 員

200名（定員になり次第、締め切りさせていただきます）

聴講料

無料（一般の方も無料で聴講できます）

申込先

公益社団法人 千葉東法人会 TEL: 043-241-4170

申込方法

下記 URL または右の QR コードからお申込み下さい
<https://forms.gle/tSAWf9TB3eKABVXY9>



・操作方法等、ご不明な点等ございましたら千葉東法人会（☎043-241-4170）へお問い合わせください。

※ご記入いただきました情報は、各種連絡・情報提供にのみ利用させていただきます。

※当会から連絡が無い限り、受講可能ですので、当日は直接会場へお越しください。

略 歴 表

氏 名 藻谷 浩 介 (もたにこうすけ)
生年月日・出身 1964 年 6 月 18 日生まれ (61 歳)、山口県周南市 (旧徳山市) 出身



現 職	(株)日本総合研究所 主席研究員 (株)日本政策投資銀行 地域調査部 特任顧問 (非常勤) 特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長
学 歴	1983 年 山口県立徳山高校理数科卒業、東京大学文科 I 類入学→88 年法学部私法コース卒業 1994 年 米国 NY 市コロンビア大学経営大学院 (ビジネススクール) 卒業 (経営学修士=MBA)
職 歴	1988 年 日本開発銀行 (= 現 (株) 日本政策投資銀行) 入行 (→2011 年末まで常勤) 2012 年～ (株) 日本総合研究所 主席研究員、(株) 日本政策投資銀行 地域調査部 特任顧問 (非常勤)
(うち派遣・出向)	1994 年 (財) 日本経済研究所 調査局 研究員→97 年出向解除 2009 年 DBJ シンガポール (株) シニアアドバイザー 兼 IE Singapore パートナー→10 年出向解除
兼 職 活 動	2000 年～ 内閣官房、内閣府・国交・農水・総務・厚生労働・財務・経産・文科省等の各種審議会委員多数 立教・法政・山梨学院・青森公立大等の非常勤講師、区立駒場小学校 2008 年度 PTA 会長 現在 立命館経営大学院・東洋大 PPP 大学院・福井県立大・公立長野大・新見公立大の、各客員教授 広島大学特別招聘教授、(一社) うほ国際交流財団・(一社) スマートテロワール協会・(特非) 日本に健全な森 を作り直す委員会・(一社) 養老の森等、理事ないし顧問を務める団体多数
特 技・余 技	日本地理 平成合併前 3,200 市町村全てを自費で巡歴し、地形・交通・産業・人口・郷土史等を把握 世界地理 海外 142 ヶ国を自費にて巡歴 (欧州と東南アジアは全独立国、米/加/豪は全州を訪問) 自転車 平成合併前 全市町村の 46% を走破、走った道で日本の四大島の各東西南北端がつながる 鉄 道 国内の定期運行の鉄軌道 (JR・民鉄・公営交通) の全線を完乗
情報発信活動	著 作 毎日新聞「時代の風」連載をまとめた 誰も言わない 日本の「実力」 [毎日新聞出版 2024 年] 刊行世 (書下ろし) 界まちかど地政学 Next [文藝春秋 2019 年]、世界まちかど地政学 [毎日新聞出版 2018 年]、実測！ニッ ポンの地域力 [日本経済新聞出版社 2007 年] (単著 3 万部) デフレの正体 [角川 One テーマ 21 2010 年] (単 著 50 万部、新書大賞 2 位、ベスト経済書 3 位) 中心市街地活性化のポイント [ぎょうせい 2001 年] 海外 の中心市街地活性化 [JETRO 2000 年] (編著) 著 作 日本の進む道 ～成長とは何だったのか [養老猛司先生との対談、毎日新聞出版 2023 年] (対 談) 東京脱出論 [ブックマン社 2020 年]、完本・しなやかな日本列島のつくりかた [新潮文庫 2018 年] ビレッジプライド [ブックマン社 同年] / 経済成長なき幸福国家論 [毎日新聞社 2017 年] / 観光立国の正 体 [新潮社 2016 年] / 和の国富論 [新潮社 同年] / 日本の大問題 [中央公論社 同年] / 高津川で見つけた 未来の種 [中央公論社 2015 年] / しなやかな日本列島のつくりかた [新潮社 2014 年] / 金融緩和の罠 [集 英社新書 2013 年] / 経済成長がないと僕たちは幸せになれないのでしょうか？ [学芸出版社 2012 年] 一部執筆 里山資本主義 [角川 One テーマ 21 2013 年] (共著 40 万部、新書大賞 1 位、ベスト経済書 9 位)、進化する里 分 担 山資本主義 [ジャパンタイムズ 出版 2020 年]、老い方・死に方 [PHP 新書 2023]、コロナ後の世界を生きる [岩波新書 2020]、コロナ後の世界を語る [朝日新書 2020]、コロナ後の新ビジネスチャンス [PHP 2020]、子 どもが増えた [光文社新書 2019 年]、人口減少時代の社会学 [文芸春秋 2018 年]、できることをできるか たちで [ハレード 2017] / 福島が日本を超える日 [かもがわ出版 2016] / もう東京はいらない [日経出版 015] / 学校蔵の特別授業 [日経 BP 2015] / (続) 次の本へ [苦楽堂 2015] / 消滅してたまるか！ ～品格ある革 新的持続へ [文芸春秋 2015] / 日本未来図 2030 [日経 BP 2014] / 知られざる日本の地域力 [今井書店 2014] / 地方消滅 [中公新書 2014] / エネルギーから経済を考える [合同出版 2013] / リーディングス格差を考える [日経出版 2008] 地方を殺すな！ [洋泉社 2007] / 日本の論点 2008 [文芸春秋 2007] / 実践! 地域再生 の経営戦略 [きんざい 2004] / 団塊世代の定年と日本経済 [日本評論 2004] / クラスター戦略 [有斐閣選書 2002] / 自立する地域 [ぎょうせい 2000] / IT 革命とモバイルの経済学 [東洋経済 2000] 連 載 「時代の風」 「書評」 (毎日新聞)、「提論」 (西日本新聞)、「耕土興論」 (十勝毎日新聞)、「直言」 (日経グロ ーカル) (山形新聞)、「論点」 (日本農業新聞)、「各自核論」 (北海道新聞)、「岩手日報特集版」等過去に毎 日新聞経済プレミア (電子版) 「藻谷浩介の来た・見た・考えた」 2017～21 全 217 回 「現智の人」との対談シリーズ (新潮 45、2012～15、全 18 回) 「意外に強い地域の実力」 (朝日新聞 be 土曜日 青版 2008 年度、全 50 回) 「実測！ニッポン経済」 (週刊エコノミスト 2005.10.3 号より 1 年間、全 50 回) 「全国まちづくり行脚」 (月刊石垣 2005.6 月～2007.11 月号、全 30 回) 他に内閣府「共同参画」、全国商工、宮崎日日、南日本、沖縄タイムス、全国農業等の各紙 登 壇 登壇および番組出演累計 7,000 回程度 (うち 2024 年 300 回弱) テーマ: 人口成熟問題、地域経済、地域再生、観光振興、里山資本主義、企業経営、コロナ禍など

ものを考える際の ① 絶対数/実例/地理歴史から帰納した仮説を、基本的条理からの演繹と照合、現実の構造を把握する
信条 ② 常識は疑い、慣用句は用いず、先入観は排し、反証のある社会通念や各種主義主張には従わない
③ 権力欲、他人や他国への優越感/劣等感、学歴/学術/技術信仰、安易な保守/革新指向を排する
④ 議論・発言の中で臆さず自説を示し、間違っていた場合には悪びれず偉ぶらずすぐ修正する